

平成 21 年度私立短期大学図書館情報担当者研修会参加アンケート集計

	参加者数 (※)	回答者数	回答率
第1分科会	25	18	72%
第2分科会	35	30	86%
第3分科会	7	4	57%
合計	67	52	78%

※参加者数は運営委員を含んでいます。

1. 研修会参加は何回目ですか。

() %

	第1分科会	第2分科会	第3分科会	合計
初めて	10	18	1	29 (55)
2～3回	5	9	3	17 (33)
4回以上	3	3	—	6 (12)
合計	18	30	4	52 (100)

2. 職種は何ですか。

() %

	第1分科会	第2分科会	第3分科会	合計
教員図書館長	2	4		6 (12)
副館長		1		1 (2)
職員図書館長		1		1 (2)
事務長			1	1 (2)
部長			1	1 (2)
課長	2	4		6 (12)
係長	2	1		3 (6)
主任	1	1		2 (4)
司書	8	10	2	20 (38)
その他の職員	1	6		7 (14)
職員 (担当責任者)	2	1		3 (6)
無回答		1		1 (2)
合計	18	30	4	52 (100)

3. 研修会の運営についてご希望をお書きください。

(1) 開催時期

	6月上旬	6月下旬	6月中	7月上旬	7月下旬	8月上旬	8月下旬	9月上旬	9月中旬
第1希望	3	2	1	11	1	3	6	9	1
第2希望		1		4		2	6	13	
合計	3	3	1	15	1	5	12	22	1

	9月中	10月上旬	10月下旬	11月上旬	11月下旬	無回答	合計
第1希望	1	1				13	52
第2希望		1		1		24	52
合計	1	2		1		37	104

(2) 開催場所

1. 毎回東京 4名
2. 東京と地方を交互に 37名
3. その他 5名 (図書館 1名、京都 1名あり)
4. 無回答 6名

(3) 参加費用

1. 高い 22名
2. 安い
3. 普通 23名
- 無回答 7名

4. 講演等、全体会のもち方についてご感想をお聞かせください。

第1分科会

- ・どれも、いい講演でした。これからは活かしていきたい。
- ・講演会は良かったですが、途中になったのが残念でした。研修の時間もう少しあっても。
- ・短期大学の存在意義が理解でき、図書館のこれからのサービスのあり方などの参考になった。
- ・興味深いご講演を聞かせていただけて感謝しています。
- ・有意義な会でした。時間がもっとほしいと思いましたが、無理なことと思います。委員の方々に感謝です。
- ・新時代の短期大学の役割と機能につき、さらにその内容につき解説してもらえる場を設けて欲しい。
- ・各講演の時間配分に気をつけてほしい。他大学との情報交換の時間をもっと多くとってほしい。
- ・講演者の変更がとても残念であった。時間内にまとめて終えて欲しかった。中途半端な終わり方では結論がよく見えない。資料の製本等にお金をかけすぎて参加費が高すぎる。
- ・レファ協の講演（大貫さん）はとっても良かったです。少人数の図書館員でも D.B. を使うことにより自分を研くことができると思いました。分科会ではなく、全体会での講演にすれば良かったのでは。実務的な内容を聞きたい。
- ・図書館の IT 化に関する最新の現状等についての講演を希望します。（例：蔵書点検の最新ソフト、電子ジャーナルの価格、他）。
- ・午後からの開催にしてほしい。
- ・時間的に非常に駆け足であったが、充実していた。博物館の話は今回の研修には全く必要なかったと思う。
- ・全体会で、フロアからの質問を受ける時間をとっても良かったのでは。
- ・実務に活用できる講演をもっと聞きたかった。
- ・講演会とワークショップの時間がアンバランス。ワークショップの時間が足りない。

第2分科会

- ・講演 I は大変面白く拝聴いたしました。学生にも聴かせたい内容でした。実務的ではない情緒・心に響く講演もぜひ組み込んでいただきたいです。
- ・全体的に良かったですが、初日の開始時間がもう30分1時間遅いと助かります。（当日入りしたので）
- ・講演・全体会共に実りのあるものでした。
- ・佐久間先生、佐藤先生、大変貴重なお話を誠にありがとうございました。ご講演により得た収穫を学内に持ち帰り、是非ともフィードバックしたいと思います。椎名先生、知識・

教養が深まりました、ありがとうございました。

- ・講演 I すごくよかったです。「読書小学校」の方の名前を残してほしかったですネ。
- ・話の中に、日々の業務に生かせそうなヒントが含まれていたのも、とても有意義でした。
- ・興味深い話でよかったです。
- ・良かった。
- ・全体的にとっても良い企画で、ありがとうございました。
- ・スケジュールに余裕があつてよかったです。
- ・全体会の講演は、短大の教職員として参考になり希望も少し持てました。
- ・妥当である。あまり心配する要なし。
- ・佐久間委員長の講演は素晴らしかった。全体的によい構成となっている。
- ・大学の現状課題、役割をあらためて認識できました。
- ・これでよいのではないのでしょうか。
- ・大変興味深いお話ばかりで、知見を深めることができました。今後も魅力的なご講演を企画していただきたいと思います。
- ・椎名先生の講演が途中で残念でした。佐藤先生のもです。
- ・書籍館、博物館の講演が最後まで聞けず残念でした。
- ・書籍館と博物館の講演が興味深かった。（司書として）他の講演も勉強になりました。（職員として）
- ・全体会での講演は1つでよいのではないのでしょうか。討議の時間をもっと多くした方がよいと思う。佐藤先生のご講演は私学（短大）の職員としてあらためて自確させられました。
- ・講演3本が全て図書館のテーマではなかったことは残念です。3本あれば、1～2本は図書館業務に直結するようにはいかげんでしょうか。
- ・やはり、メイン講演が変更になったのは非常に残念。本当に楽しみにしていたので、ご健康回復の折には、別企画をお願いします。
- ・分科会の時間を多くし、全体会の講演等を少なくしていただきたい。
- ・文科省の方からのご講演もいただけると参考になります。

第3分科会

- ・島津氏のお話が聞けなかったこと、椎名先生のお話を最後まで聞けなかったことは非常に残念でした。ですが、2回目の佐藤会長のお話を伺えたことは幸いでした。迷走を続ける本学法人本部に聞かせたかったです
- ・興味のある内容であったが、終わりまで話していただく時間がなく、残念です。
- ・大変良かったと思います。
- ・佐久間先生の講演：図書館員にとって身近な事柄を取り上げてのお話はとてもよかったです。

- ・佐藤先生の講演：論題は何か固いイメージがありましたが、私立の問題より国民の多様な教育のあり方をお話し下さり大変刺激になり良かったです。ありがとうございました。

5. 分科会の内容について、参加した分科会についてのご意見・ご感想をお聞かせください。

第1分科会

- ・他大学の状況を多く伺うことができ、大変勉強になりました。本学のこれからやるべきこともアドバイスして頂き感謝しています。(もう少し時間がほしかった。)
- ・意義のある討議ができて良かった。まず、できることから始めていって、スキルアップにつなげていきたい。
- ・事例発表、ワークショップこの方法は良かったとおもいます。少し時間が足りなくて、煮詰められなかったという思いがしました。自館に持って帰って実行できる例も多々あり、参考にしたいと思いました。
- ・なかなかよかったです。ヒントを沢山もらいました。
- ・いろいろな現状をおうかがいすることができ参考になりました。レファレンスと PDCA サイクルを関連づける発表は新しい視点で新鮮でした。
- ・少人数での現状報告によって細かい所まで知ることができ、有意義であった。
- ・他館の現状を聞くことができ、参考になりました。日常業務に追われて、自分を研くことができていることを認識。この研修を生かして少しでもできることから努力したい。
- ・レファレンス記録の活用方法が参考になりました。さっそく職員養成に使わせていただきます。
- ・ワークショップという設定は大変に良かったと思います。
- ・担当業務に直接関わる内容だったので役立てたい。
- ・今後の授業の参考になった。
- ・レファレンスの重要性を改めて感じた。司書レベルの向上と司書の専門性も磨いていく必要がある。
- ・もう少し、グループ別の話し合いの時間がほしかった。
- ・パソコンの数を増やしてほしい。
- ・ワークショップの時間が足りない。
- ・講演を聴いてやるべきことは見えていると思う。

第2分科会

- ・他校の状況が良く分かって、大変参考になった。
- ・図書館長になったばかりで、知識がなく、分科会でのみな様の意見はとても参考になり、まず一つずつ実行していきたい。
- ・図書館の存在の大切さを改めて感じました。

- ・他校の様々な工夫が聞けて、たいへんためになりました。
- ・35名と大人数だったので、各館のさまざまな取り組みについて情報収集できたのがよかった。
- ・皆さんの意見が聞けてよかったと思います。あと一步、なかなかふみ出せなくてという感じがありますが・・・
- ・今ある諸課題を少しでも改善できるようにと思い参加し、実りあるものとなった。
- ・大変参考になった。
- ・皆さんの努力や工夫が聞けてたいへん勉強になりました。自分のところだけが大変なのではないことがよくわかりました。
- ・とても参考になりました。マンガの問題は本学でも検討しているので、多くの短大で、同じような悩みが出ている事がわかりました。(また地域開放についても同様)
- ・各館の努力が伺えました。
- ・サービスの現状が分かって良かったと思います。各館の色々な努力があるので当館で見直せばよいと思いました。
- ・貴重なお話が多く、今後に役立つと思う。素晴らしい分科会でした。
- ・初日は一人あたりの時間が長すぎるように思いました。2日目の議論は非常に良かったので、2日ともこうした生きた場にしてはいかがでしょうか。
- ・いくつかのグループに分かれ、その中で質問項目についてまとめ代表者が各発表すると共にまとめた用紙を人数分コピーして配布していただいてもよかったのではないかと一日目思いました。
- ・分科会の規模、人数によってはワーキングのグループ分けも議論の活発化につながると考えます。色々参考になるご意見、お話を誠にありがとうございました。
- ・各館の事例を聞くことができ、大変参考になりました。初日、1人1人からの発表を聞きましたが、人数が多かったので、グループに分かれて話し、主だったものをグループ毎に発表するという形式のほうが良かったように思いました。
- ・目的を持って参加しています。事前レポートはあった方が、話や質問が出やすいと思います。利用案内や発行している印刷物も持ち帰り交換できると良いと思いました。
- ・規模(学生数)をそろえたグループ分けをしてほしい。基本情報は事前にアンケートをとっても良いとおもいます。
- ・各学校からの報告が長すぎる。特別に発言する必要があるものに限りに、後は討論を十分すべきである。
- ・参加者が多いので、各参加者の意見発表が思ったより長い。二日目は、問題点各校共通のものにしぼって深めたらよい。
- ・各校の実状報告が長すぎた。グループ分けをしていただければよかったかな。
- ・他短大の様々な状況を知ることができ、大変役に立ちました。規模別にお話ができればと思う。

- ・他館で行われている色々な利用者サービスの中から、自館に合うものを実施して、利用活性化に取り組みたいと思いました。規模が違いすぎてなかなか難しい点がありますが、参考となるものが多くありました。
- ・報告の時間が長すぎたので、ある項目については、事前にアンケート集計しておく、時間的に余裕ができて、もっと議論が深まると思う。
- ・討議の時間をもう少し多く取れるような時間配分が望ましく思いました。話している内に問題もでてくるような気がします。
- ・内容は良かったのですが、ただ、やり方として、グループ分けをして、その中で話をして発表（各グループごとに代表1名）していただき、みんなで討論した方がよかったですのではないのでしょうか。
- ・初日の各校の報告は、文書（一覧表等）にして配布してもらえると良いと思いました。各校のいろいろなサービスや試みを知ることができ、大変参考になった。

第3分科会

- ・当館の web サイトも立ち上げから数年が経ち、更新内容もマンネリ化しています。リニューアルの参考にと参加しました。初歩的な内容でしたので少し残念でしたが、最新版のホームページビルダーに触れたことで、サイトリニューアルの決意は強固なものとなりました。何とか時間を工面し、秋には公開できたらと思います。ありがとうございました。
- ・HP を作る方法を時間をもって学ぶことができ、とてもよかった。ここでの内容を業務に活用したいと思います。ありがとうございます。わかりやすい解説とご指導を頂きありがとうございました。
- ・十分な時間があり、良かったと思います。
- ・HP の形を作成でき、大きな一歩となった。今後もこれを機にチャレンジしたい。ご指導に感謝します。

6. 今後の研修会のためにご関心をお持ちのテーマ、内容がありましたらお書きください。

第1分科会

- ・自館の PR 特性の発信の仕方。
- ・情報リテラシー教育について、当館では利用ガイダンスもあまり浸透していない。他館の現状、対策などを知りたい。
- ・図書の除籍、廃棄に関すること。延滞督促に関すること。
- ・電子ジャーナル等の価格についての現状説明を要望します。（出版社の方、他詳しい先生方の講演）
- ・収書、選書ツールの選択。
- ・利用者マナー指導について。利用者増のための方策。

- ・利用率向上。
- ・地域とのネットワークのあり方。短大図書館の評価をどこに置くのか。
- ・今回の分科会は、いずれも興味あるものばかりで、どの分科会にするか迷いました。またとりあげていただきたいと思います。ありがとうございました。
- ・今回の第2分科会の内容に興味をもった。これらの内容を参加していない大学にも教えてほしい。これらを分析して次回の研修会のテーマとしてはいかかでしょうか。
- ・参加費用のことで、出席が危ぶまれたので、もう少し安くしてほしい。情報交換会では全体が盛り上がる余興もあっても良いと思います。

第2分科会

- ・インターネット普及の中での図書館の位置づけなど。
- ・館内での学生の私語、雑談への対応について。
- ・図書館の総人件費（パート、委託等含）と資料等購入費及び運営費の割合。
- ・図書館員の FD など。スキルアップの為に。
- ・活字を読まない学生が年々多くなっているが、資料の選び方で注意している点や、規則にどのようなものがあるのか知りたい。授業と図書館との連携がとれている事例が知りたい。短大、生きのこりのために地域との連携は重要と考えるが、図書館を開放して大学全体がにぎわいをとりもどした事例を知りたい。
- ・図書館での研修、図書館員のスキルアップ。
- ・アウトソーシングについて。
- ・学生を取り込んだサービスの展開について

第3分科会

- ・学生の求める図書館環境のつくり方。配架のあり方。大学の求める図書館と学生の求める図書館のちがいのうめ方。
- ・毎年開催してもよいのではないかと思います。
- ・図書館が大学の広報にどう力になれるか、他大学の事例を伺いたい。

欄外コメント

- ・いろいろありがとうございました。
- ・いろいろお世話になりありがとうございました。
- ・運営委員の先生方誠にありがとうございました。今後とも宜しく願いいたします。
- ・運営委員の皆様のお陰で有意義な研修を受けることができました。ありがとうございました。
- ・いろいろとお世話になりまして、ありがとうございました。今後とも、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。